

## 特定都市再生緊急整備地域の整備計画

整備計画名	札幌都心地域整備計画
-------	------------

## 都市の国際競争力の強化に関する基本的な方針

優れたまちづくりを通じて世界都市となることを目指し、以下の方針により、災害にも強く、国際的な活動の拠点にふさわしい市街地を形成するとともに、これらの優れたまちづくりの展開をパッケージとして国内外に情報発信する。

- ・4つの骨格軸(駅前通、大通、創成川通、北三条通)と展開軸(東4丁目線)、3つの交流拠点(札幌駅、大通、創世)を中心とした都市開発事業や公共公益施設の整備により、国際水準の業務、商業、宿泊、文化芸術、交流、居住、医療・福祉、スポーツなどの機能の集積と高度化を図る。
  - ・自立分散型エネルギー供給拠点の整備やスマートエネルギーネットワークの検討等を行い、環境にやさしく、災害にも強い国際的にモデルとなりうるまちづくりを実現する。
  - ・地上地下のオープンスペースや道路などの基盤整備、路面電車等の公共交通機関の整備を通じ、交通・回遊機能のネットワークを充実・強化することで、国際交流拠点としての構造強化を図る。
  - ・都市機能、都市空間を活用するエリアマネジメント組織の形成、強化を進め、国際交流拠点にふさわしい多様な活動の創出を促進する。
- 以上の取組を総合的に推進することによって、都市の魅力を高め、国内外の観光客・ビジネスパーソン等を惹きつけ、集客交流都市として国際競争力の向上を図る。

## 都市の国際競争力の強化のために必要な都市開発事業

No	事業名	事業概要	実施主体	実施期間(年度)	都市計画に関する事項、又は特例に関する事項 等
①	北2西4地区	約0.9ha	三井不動産株式会社、日本郵便株式会社	H24～H26	
②	大通交流拠点(札幌大通西4ビル)	約0.1ha	石屋製菓株式会社、株式会社秋田銀行、秋田共立株式会社	H23～H25	

※事業の位置は別図の通り

## 都市の国際競争力の強化のために必要な公共公益施設の整備に関する事業

No	事業名	事業概要	実施主体	実施期間(年度)	都市計画に関する事項、又は特例に関する事項 等
㉗	北3条広場整備事業	約0.3ha 〔延長約100m 幅員約27m〕	三井不動産株式会社、日本郵便株式会社	H25～H26	
㉘	(仮称)北2西4周辺地区地域冷暖房施設整備事業	延床約1,850㎡ 天然ガスコージェネレーション活用型	株式会社北海道熱供給公社	H24～H26	
㉙	大通交流拠点地下広場整備事業	約0.7ha	札幌市	H25～H26	
㉚	市民交流複合施設整備事業	延床面積未定 〔ホール約2,300席等〕	札幌市	H26 頃着手予定	
㉛	西2丁目線地下通路整備事業	延長約130m	札幌市	H26 頃着手予定	
㉜	路面電車ループ化整備事業	延長約380m	札幌市	H26～H27	
㉝	中央体育館整備事業	延床面積約14,000㎡	札幌市	H27 頃着手予定	
㉞	苗穂駅周辺地区整備事業(道路)	延長約2,330m	札幌市	H25～H31	
㉟	苗穂駅周辺地区まちづくり事業(鉄道施設)	駅移転橋上化 延床約1,340㎡	札幌市	H25～H31	

※事業の位置は別図の通り

## 上記の事業により整備された公共公益施設の適切な管理のために必要な事項

上記の公共施設の整備に関する事業のうち、北3条広場、大通交流拠点地下広場については、指定管理制度を導入予定(決定した段階で整備計画を変更し、指定管理者を記載)

## その他、都市の国際競争力の強化のために必要な都市開発事業及びその施行に関連して必要となる公共公益施設の整備等の推進に関し必要な事項

上記の都市開発事業及び公共公益施設の整備にあたっては、安全で快適な歩行空間や、変化に富んだ奥行きのある身近な公共空間(界わい空間)の創出を積極的に行い、それらと上記オープンスペースとのネットワークの形成を図ることで、国内外からの来訪者や市民の回遊や交流、様々な活動を育み、世界都市にふさわしい多様性に富んだ魅力ある市街地を形成していく。

また、札幌駅前通まちづくり株式会社による札幌駅前通地下広場の管理運営や、札幌大通まちづくり株式会社による道路空間の環境美化活動、オープンカフェ、エリアマネジメント広告事業などの道路空間活用などを支援し、地域が主体となった多様な活動を促進していく。